

第1回あかしあ台自主防災会検討会 議事録

1 あかしあ台自主防災会検討会の主旨説明

検討会の座長として、あかしあ台自治会の達家会長から、あかしあ台自治会自主防災会の課題に対する概要の説明いただき、地域の関係団体の協力によるまちぐるみの防災体制、地域の資源を生かした防災活動などについて、新たな視点での自主防災に対する取り組みを検討する必要性について説明を受けた。

また、出席委員及び行政関連機関のオブザーバー出席の方に、今後の検討会運営についてご協力をお願いがありました。

2 あかしあ台自主防災会検討会委員の自己紹介

地域防災に思うことを含めて、出席委員の方々から自己紹介していただいた。

出席委員は、資料1のとおり

主な意見としては、

- ・地域の公園などを活用した防災イベントにより防災力のアップ
- ・民生委員・児童委員としての防災活動の在り方の整理
- ・地域で気功の会を運営しているなかで、会話が生まれ、輪づくりとなり、声かけからの防災意識の向上につなげる
- ・高齢者が増えるなか、平常時のつながりの必要性
- ・環境問題も視野に入れたSDGsと防災の視点
- ・震度5以上の安否確認を常時できる体制の必要性
- ・マンション管理組合としての防災意識の向上の必要性
- ・地域福祉と防災の視点の整理など

3 あかしあ台自主防災会検討会の検討計画

1) あかしあ台自主防災に係る課題

あかしあ台自主防災に係る課題として、事務局より資料2に沿って説明を行った。

特に、10年後には、75歳以上の高齢者が概ね2,000人に達する(参考資料:あかしあ台人口統計)ため、災害発生時における高齢者・障がい者に対する支援、また、災害発生時における子どもたち安全、安心の居場所の確保などの支援について、各団体の協力を得ながら課題解決に向けて検討を進めることについて共有できた。

2) 検討会全体計画

検討計画について、事務局より資料3の説明を行った。

① 検討会の進め方

- ・課題について、委員の思いや団体の意見を集約する
(意見集約のため、事務局よりメール等で各団体の意見を確認させていただくこともあります)
- ・実現可能な範囲で防災活動の在り方を整理する(今できること、合意形成が容易なもの)
行政が行うこと、地域ができること、自己ができることの整理(自助、共助、公助)
- ・各地域団体等との協同の関係性を整理して自主防災体制について検討する
(継承できる仕組み・しかけ)

② ワーキンググループの設置

- ・課題解決に向けて防災関連情報の理解を深めていき、自由な意見交換のなかで検討会に提案できる素案を検討するワーキングを設置します。

委員の中からワーキンググループの参加できる方は、事務局までご連絡ください。

③ 検討会の予算

概ね2か年で90万円(うち県助成金を50万円見込み)

④ スケジュール

2022年4月～2024年3月 2か年

⑤ 成果

2022年度

予防行動マニュアル (自己啓発編及び地域活動編)

初期初動マニュアル (自己啓発編及び地域活動編)

2023年度

避難支援マニュアル (地域活動編)

情報共有連携マニュアル(地域活動編)

あかしあ台自主防災会の設立

3) 2022年度の検討計画

<防災活動の基本概念>

防災活動の目的→目標→手法(プロセス:周知型・参加型・アプローチ型)→実施(目標の充足)

- ① 三田市防災計画において地域自主防災に期待するものは
- ② 地域の防災意識の確認(アンケート調査:8月実施予定)
 - ・何が必要か、何ができるのか
 - ・自助と共助のアプローチ
 - ・共助の関係性を構築するには
 - ・地域人材のストックの把握
- ③ 予防段階の行動マニュアルの策定(実施可能なもの)
- ④ 初期初動段階の行動マニュアルの策定(実施可能なもの)
- ⑤ 防災意識向上のためのプログラム
 - ・地域の防災イベントの在り方
 - ・あかしあ台自主防災に関する意見交換など

4) 2022年度の検討予算

事務局より、本検討会の今年度の活動予算について資料4の内容を説明した。

なお、今年度の活動予算の総額は、475,000円です。

その内訳は、ひょうご安全の日推進事業助成金(実践活動事業)270,000円

あかしあ台小学校区まちづくり連絡協議会 102,500円

あかしあ台自治会 102,500円

なお、ひょうご安全の日推進事業助成金(実践活動事業)の申請には、自主財源が概ね活動予算の半分を必要とすることから、あかしあ台小学校区まちづくり連絡協議会、あかしあ台自治会から自主財源の負担をお願いしています。

また、事業内容の変更や縮小によって、助成金の金額が査定されますので、事業が終了しての清算になります。

5) 今年度の検討スケジュール

2022年

- 4月17日(日) 14:00～ 第1回 あかしあ台自主防災会検討会
- 6月12日(日) 13:30～ 第1回 意見交換会 基調講演及びワークショップ
アンケート実施計画及び作成(京大防災研の意見調整を含む)
- 6月中旬～7月中旬
- 7月10日(日) 14:00～ 第2回 あかしあ台自主防災会検討会
・被災予防時(平常時)活動の地域課題について
・アンケート内容の確認
・自主防災関連資料の収集と事例情報提供など
- 7月下旬 アンケート各戸配布
- 8月上旬～8月末 アンケート回収
- 9月上旬～10月上旬 アンケート集約(京大防災研との調整により学生に依頼を予定)

- 10月23日(日) 14:00～ 第3回 あかしあ台自主防災会検討会
・アンケート集約を基にブレイクダウンする
・初期初動活動の地域課題について
- 11月27日(日) 13:30～ 第2回 意見交換会 ワークショップなど
・アンケート集約を受けて意見交換
・予防活動・初期初動活動マニュアル策定に必要な要件の集約

2023年

- 1月15日(日) 14:00～ 第4回 あかしあ台自主防災会検討会
事務局より
予防活動マニュアル(自己啓発編及び地域活動編)(案)の提案
初期初動活動マニュアル(自己啓発編及び地域活動編)(案)の提案
前記マニュアル(案)意見調整

- 3月 4日(土) 14:00～ 第5回 あかしあ台自主防災会検討会
予防活動マニュアル(自己啓発編及び地域活動編)の確定
初期初動活動マニュアル(自己啓発編及び地域活動編)の確定

- 3月中旬 予防活動マニュアル(自己啓発編及び地域活動編)の印刷
初期初動活動マニュアル(自己啓発編及び地域活動編)の印刷

- 3月下旬 予防活動マニュアル(自己啓発編及び地域活動編)の配布
初期初動活動マニュアル(自己啓発編及び地域活動編)の配布

2023年

- 4月～ 予防活動マニュアル、初期初動活動マニュアルを基に暫定運用する。

本日の内容をもとに、ご出席の皆様のご協力をいただきながら検討会を進めていくこと確認して本検討会を閉会した。

以上

2022年4月17日

第1回 あかしあ台自主防災会検討会出席者

	団体名等	役職	氏名	出席：○ 欠席：-
座長	あかしあ台自治会	会長	達家 善継	○
委員	あかしあ台自治会	事務局長	堀川 達也	○
委員	あかしあ台自治会 さんだ防災リーダーの会	防災防犯部長	森川 勝仁	○
委員	あかしあ台まちづくり協議会	会長	酒井 俊一	○
委員	あかしあ台まちづくり協議会	事務局長	片岡 浩司	○
委員	あかしあ台まちづくり協議会		久保 佳子	○
事務局	あかしあ台校区民生委員・児童委員	代表	内布 茂充	○
委員	あかしあ台校区民生委員・児童委員	副代表	円城寺 利行	○
委員	あかしあクラブ	会長	奥村 芳和	○
委員	あかしあ台小学校PTA	会長	玉那覇 雅治	○
委員	ガーデンコート神戸三田管理組合	理事長	今井 栄夫	○
委員	グリーンスクエア管理組合	理事長	大家 角太郎	○
委員	ロイヤルヒルズ管理組合	理事長	堂原 慎平	-
委員	さんだ防災リーダーの会		草野 富子	○
委員	あかしあ台健康推進員	代表	渡邊 早智子	○
委員	あかしあ台ふれあい活動推進協議会	代表	赤井 典子	○
オブザーバー	あかしあ台小学校	校長	森本 真由美	○
オブザーバー	三田市危機管理課	主幹	藤滝 義文	○
オブザーバー	ウッディタウン市民センター	センター長	近江 功	○
オブザーバー	ウッディ地域包括支援センター	所長	平岩 聖二	○
オブザーバー	ウッディカルチャー地域福祉支援室		浜田 明日香	○